

高齢化社会が進むとともに
老人保健施設やケアハウスでも
入所者のアメニティや
精神的なゆとり・落ち着きに配慮することの大切さが
重要視されるようになりました。
そこで、施設のそこここに
UMU の積極的なご利用をおすすめします。

UMU というのは、先端技術を応用して
透明から不透明に、不透明から透明に
瞬間的に透視性を切り替えることのできるガラスです。

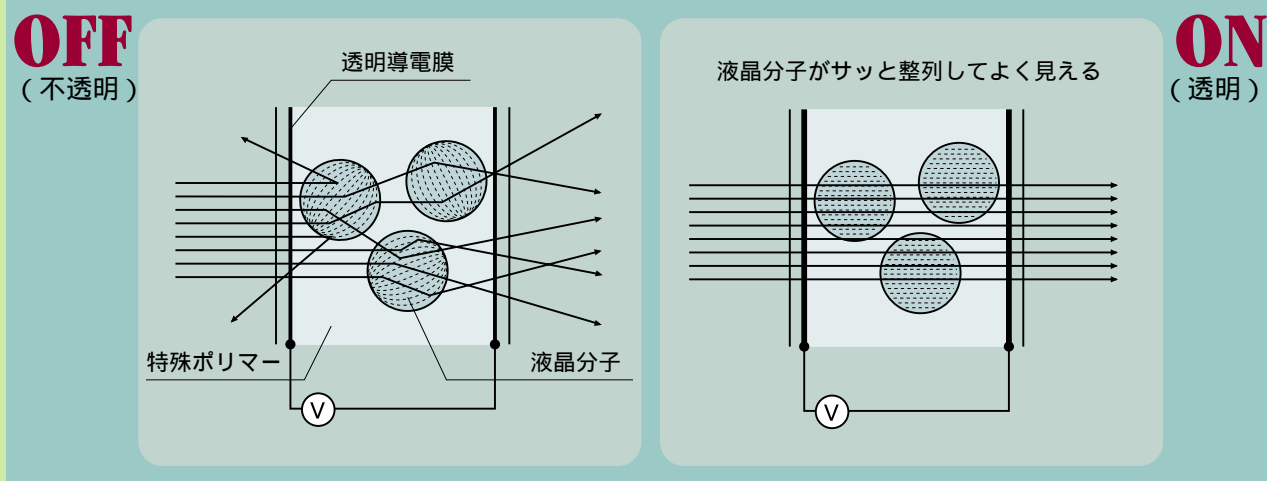


たとえば、入所者の人権を守りながら
万が一の場合に備えた監視を維持するには・・・
リハビリテーションルームの開放性と羞恥心の問題は・・・
自分が今いるスペースの広さと狭さに関する
老人特有の心理状態は・・・。

新築計画時に UMU を効果的に利用すると
他にはない付加価値やアメニティが生まれます。
あなたの新しい施設に
ぜひ UMU のご採用をご検討ください。

瞬間調光ガラス UMU は こんなガラスです。

UMUはその名の通り、透視性を瞬間的に変化させることができるガラスです。透明から不透明に、不透明から透明にスイッチひとつで自在にかわります。どうしてそんな不思議なことができるのか、下図をごらんください。



透明 不透明の原理は

UMUは2枚のガラスの間に液晶フィルムを挟んだ構造の合わせガラスです。

OFFは電気が通電していない状態です。このときは液晶の分子がバラバラに並んでいるため光が通過することができません。だから不透明なガラスです。

ONは通電している状態です。通電と同時に液晶の分子は、サッと整列します。すると今まで見えなかった向こう側が見えるのです。

素早いレスポンス

透明 不透明は約 100 分の 1 秒

不透明 透明は約 1000 分の 1 秒

わずかな消費電力

100V タイプで 3.5W / m²

24V タイプなら 0.3W / m²

各種センサーでもコントロール可能

たとえば人が近づけば自動的にスイッチ ON で透明に (または不透明に)

たとえばミュージックを合図に透明に (または不透明に)

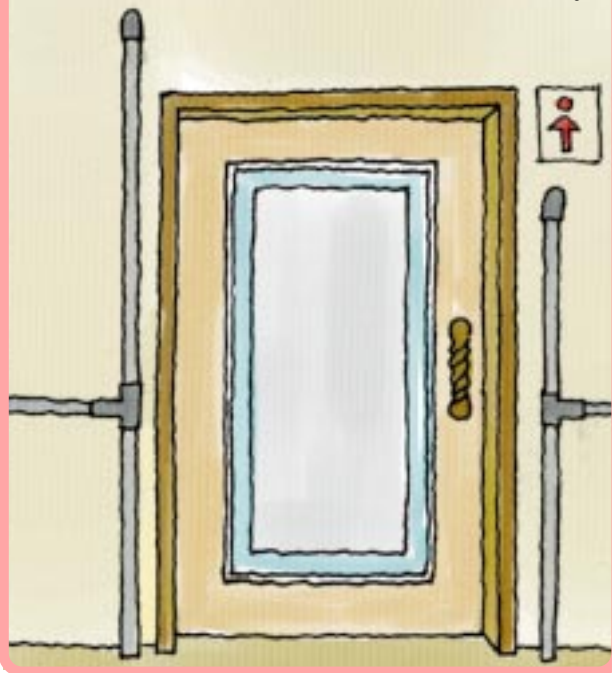
合わせガラスだから万一割れても安心

2枚のガラスがしっかり接着されているので割れにくい

万一割れても破片が飛び散らず安全

瞬間調光ガラス UMU を 老人施設にご利用になると こんなメリットがうまれます。

トイレのドアをUMUに。万一の場合に
透視部分をつくって状況を確認できます。



天井がUMUの明るいプレイングルーム。
直射日光が必要以上に強い時はOFFに。



リハビリルームのガラスをUMUに。
状況に応じて透明・不透明が選べます。



個室の窓をUMUに。入所者が気分に合わせて、
透明・不透明を簡単に選べます。

